

**交流を通して広がる笑顔と学び～ALT マーカス先生・お姉さんのアニータさんをお迎えして～**

本日、本校に ALT のマーカス先生と、そのお姉さんであるアニータさんがお越しになりました。一日を通してさまざまな活動を共に行い、子供たちにとってもお二人にとっても、笑顔があふれる大変有意義な時間を過ごすことができました。

英語の授業では、子供たちがこれまで練習してきた英語を使って元気に自己紹介に挑戦。「自分の言葉が伝わった！」という喜びで、子供たちの表情がパッと明るくなる瞬間が印象的でした。続いて行われた「長崎弁講座」では立場が逆転し、子供たちが小さな先生に。「がんばらんば」「とっとと」といった親しみある言葉に合う英語表現は何と話し合うなど、温かい文化交流の輪が広がりました。

日本の伝統文化に触れる書写の授業では、筆の持ち方や墨の含ませ方を優しくサポートしながら、一緒に文字を書く楽しさを味わいました。アニータさんも子供たちの丁寧な教え方に感心しながら、日本の書道文化を楽しまれている様子でした。

そして、最も盛り上がったのが「ターゲットボッチャ」です。言葉の壁を越え、作戦を練ったりナイスショットに歓声をあげたりと、体育館には終始あたたかな声援が響き渡っていました。

英語を試すだけでなく、自分たちの地域の言葉や文化を伝える喜び、そしてスポーツを通して心を通わせる素晴らしさを実感した一日となりました。国際理解の第一歩は、お互いを知ろうとする親近感から始まります。今回の貴重な体験と温かい思い出を、今後の学習や成長にしっかりと繋げてまいります。

